

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 1 月 4 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部経済学科
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2024 年 12 月 21 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	台湾
留学先大学	国立台湾大学(日本語名) 國立台灣大學(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	中国語/中国語
留学期間	2024 年 8 月~2024 年 12 月
留学先大学で在籍した学年	1 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会科学部 現地言語での名称: 社會科學 ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☐ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 9 月~12 月下旬 2 学期: 4 月~8 月上旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	32000
創立年	1928

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (元) (1 現地通貨 = 5 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため
宿舍費	0	0 円	親戚の家に滞在のため
食費	20000 円	円	
図書費	1200 円	円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費	3000 円	円	
現地交通費	4800 円	円	(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
旅費(留学中)	2500 円	円	
被服費	6000 円	円	
医療費	0	0 円	
保険費	0	0 円	形態:
渡航旅費		100000 円	
ビザ申請費		20000 円	
雑費	2000 円	円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	39500 円 (=197500 円)	120000 円	
総計(A+B) ※円	317500 円		

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田空港 目的地：松山空港 経由地：

復路 出発地：松山空港 目的地：羽田空港 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：日本航空

料金：89500 円

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： 料金：

復路 航空会社： 料金： ∴合計：

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：日本航空ウェブページ)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前：) ☐ アパート ☒ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

親戚の家

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私の場合は親戚の寮に住まわせてもらう特例ですが、普通の方は国立台湾大学のキャンパスの近くにある水源寮に住むことをお勧めします。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

危険地域情報は特に収集していませんが、学内、観光地、ショッピング街は基本安全でした。夜道は危険なので、友人と一緒に行動するようにしました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地で利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使えない時はカフェに行った。)

特に問題はありませんでした。校内の Wi-Fi も良かったです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

台湾ドルを事前に必要以上分用意していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

薬品類 調達はできますが、高いです。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
国際生 華語	国際生 中国語
科目設置学部・研究科	留学生一般科目
履修期間	1 学期間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が 3 回
担当教授	黄品蓉
授業内容	テキストを使って講義、グループワーク多め
試験・課題等	筆記試験
感想を自由記入	グループワークが多くて楽しかったです。レベル別にクラスが設定されています。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
国際生華語閱讀與寫作		国際生中国語リーディングライティング
科目設置学部・研究科	国際生一般科目	
履修期間	一学期間	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	蔡一萍	
授業内容	中国語のリーディング、ライティング	
試験・課題等	筆記形式	
感想を自由記入	リーディングとライティングを中心に鍛えることができました。たくさんの文献に触れることができるので楽しいです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
普通心理學		普通心理学
科目設置学部・研究科	PROGRAM OF NEUROBIOLOGY AND COGNITIVE SCIENCE	
履修期間	一学期間	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 150 分が 1 回	
担当教授	PEI-WERN CHOU	
授業内容	このコースは、心理学の科学分野におけるさまざまなトピックと重要な問題を紹介するために設計されています。コースを通じて、影響力のある理論の基礎的な理解と心理学の本質的な側面に関連する重要な研究を発展させます。心理学者が蓄積した知識を探究することで、学業、対人関係、全体的な幸福感、その他の人生の重要な領域を向上させる洞察力を得ることができます。	
試験・課題等	オンライン試験	
感想を自由記入	心理学の基礎がとても興味深かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
福利経済學與不平等・	福利経済と不平等
科目設置学部・研究科	社会科学部経済学科
履修期間	一学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回
担当教授	梁卓誠
授業内容	このコースでは、不平等と分配の問題に特に焦点を当て、福祉経済学を深く探求します。学生たちは、社会福祉や不平等問題を分析し、解決するために使える経済理論、概念、ツールについて理解を得ます。対象となるトピックには、福祉経済学の基礎、不平等の測定、貧困、再分配、公共政策の役割などが含まれます。このコースは、より公平な社会を推進するために、学生が経済政策や社会制度を批判的に評価できるようにすることを目的としています。
試験・課題等	小テストが三回、期末レポートが一回
感想を自由記入	数学的思考で経済課題に取り組むので、数学力が必要で、非常に困難でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
探索臺灣: 自然資源保育與經營管理	探索台湾: 自然資源の保有と管理
科目設置学部・研究科	留学生対象設置科目
履修期間	一学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	CHI-CHANG LIU
授業内容	このコースの講師は、大気科学、環境科学、物理地理学、社会地理学など、台湾の各分野のエリートである。生徒たちが台湾の美しい自然についてより多くのことを学ぶ手助けをするだろう。講義だけでなく、2 回の多様な現場体験学習を通じて学生たちも深く学ぶことができました。
試験・課題等	毎回の授業で小テスト、期末試験、中間レポート
感想を自由記入	台湾の自然文化を学ぶことができました。毎回の授業で違うトピックが提供されるのがとても興味深かったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☒就職 ☐進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	語学試験の勉強
	10月～12月	選考、出願
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請・取得、航空券購入
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	中間試験、期末試験、帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私が台湾を留学先に選んだ理由は複数あります。旅行で複数回台湾に訪れ、国民性、食文化がとても興味深かったこと、現地に親戚がいたこと、日本との渡航距離、安全性を考慮した結果です。しかし、国立台湾大学へどうしても行きたかったのは、三年前に台湾へ旅行した時に、国立台湾大学へ実際に訪れた経験があるからです。その時からこの大学へ憧れがありました。明治大学へ入学し、留学プログラムの情報を入手している時に国立台湾大学が交換先の候補となっていることに気づき、留学先に決めました。私のように、実際訪れた国、大学から留学先を決めるのも一つの選択肢だと考えています。

留学先で精神面、身体面、学業面で困難に陥ることも考えられます。その際には同じ日本から留学してきた学生や、学生ボランティアの方や友人に頼ることをお勧めします。